

系統

弱溶剤NAD系ポリウレタン樹脂塗料

特長

1. 耐候性・光沢保持性にすぐれています。
2. 耐汚染性にすぐれ、また微弾性を有しています。
3. 弱溶剤タイプ（塗料用シンナー希釈）のため、塗装時の溶剤臭気が柔らかい。
4. 旧塗膜を侵さないので塗り適性にすぐれています。
5. はけ塗り・ローラー塗りにすぐれています。
6. 各種性能は従来のポリウレタン樹脂塗料と変わらない性能と、幅広い付着性を発揮します。
7. 防カビ性・防藻性を強化しています。



用途

1. 各種建築資材（亜鉛鉄板、アルミニウム、ステンレス、無機質基材など）
2. 建築内外装材（塗り替え含む）の上塗り
3. 機械・金属製品
4. プラスチック部材（ABS、FRP、硬質塩ビなど）その他幅広い用途に使用できます。

塗料性状

項目	内容	
硬化剤種類	ウレオールS-100硬化剤	
混合比	主剤:硬化剤=9:1	
色	白及び各色	
密度(g/cm ³ ,20℃)	主剤 1.15	硬化剤 1.05
加熱残分(%)	主剤 59.0	硬化剤 56.0
引火点(℃)	主剤 46	硬化剤 40
発火点(℃)	主剤 288	硬化剤 288
有機溶剤中毒予防規則による区分	第三種有機溶剤等	
消防法による危険物品名	主剤 第二石油類	硬化剤 第二石油類
荷姿	主剤 13.5kg	S-100硬化剤 1.5kg

(注) 上記の数値は標準のものであり若干の変動があります。

塗装条件

調 合

主剤と硬化剤がセットになっている2液型の塗料ですので、使用前に規定の混合比で調合する。よく攪拌し均一にして、塗料用シンナーで塗装に適した粘度に調整してください。

はけ・ローラー塗装時の希釈率・・・0～10%

エアレスプレー塗装時の希釈率・・・10～20%

塗装方法

エアレスプレー塗装、はけ塗り、ローラー塗り他

希釈塗料のポットライフ	—	8時間以内 (20℃)
乾 燥 時 間	指 触	40分 (20℃)
	半硬化	3時間 (20℃)
重塗り可能時間	最 短	3時間 (20℃)
	最 長	15日 (20℃)
標 準 塗 付 量	110～150	g/m ² /回

塗膜性能

項 目	規 格	試 験 結 果
隠 べ い 率	0.90以上 (150μmフィルムアプリーケーター)	0.95
鏡面光沢度 (60度)	80以上	90
耐衝撃性 (落球式)	500mmの高さから300gのおもりを落とした時、おもりの衝撃で塗膜に割れ、はがれを認めないこと。	異常なし
付着性 (碇目テープ法)	評価点数が10点であること。	10点
重ね塗り適合性	重ね塗りに支障がないこと。	異常なし
耐 酸 性	硫酸溶液 (50g /ℓ) に7日間浸した時、異常がないこと。	異常なし
耐アルカリ性	水酸化ナトリウム溶液 (50g /ℓ) に7日間浸した時、異常がないこと。	異常なし
耐湿潤冷熱繰返し性	湿潤冷熱繰返しに耐え得ること。	異常なし
促進耐候性	サンシャインウエザオメーターにて照射時間500時間で、塗膜に膨れ・はがれ・割れがなく、光沢保持率は70%以上で、色の変化の程度の差異が見本品に比べて小さく、白亜化の程度が8点以上であること。	異常なし
耐 候 性	試験の期間24ヵ月で、塗膜に膨れ・はがれ・割れがなく、色の変化の程度の差異が見本品に比べて小さく、白亜化の程度が4点以上であること。	異常なし

● 塗装目的: 新規塗装の場合 ● 塗装箇所: 無機質系素地 (コンクリート・モルタル・PCパネル等)

工程	塗料名 (塗料系統)	色相	混合比 (質量%)	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (g/m ²)	乾燥膜厚 (μm)	ポットライフ (時間)	塗装間隔 (時間)
素地調整	・被塗面素地は、充分(含水10%以下、PH10以下)に乾燥させる。 ・素地面のレイトンス・エフロレッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・目違い等は補修しておく。								
下塗り (1回塗り)	ザラックタイルシーラー		—	はけ・ローラー塗り エアレス塗り	5~10 20~30	110 130	30~35		1以上 3日以内
上塗り (1回塗り)	ウレオール100 マイルド	指定色	主 剤 90 硬化剤 10	はけ・ローラー塗り エアレス塗り	5~15※ 10~20※	110~130 150~170	25~30	8	3以上 15日以内
上塗り (2回塗り)	ウレオール100 マイルド	指定色	主 剤 90 硬化剤 10	はけ・ローラー塗り エアレス塗り	5~15※ 10~20※	110~130 150~170	25~30	8	

※ウレオール100マイルドの希釈には、塗料用シンナーをご使用ください。希釈率は被塗物、温度、湿度により調整して下さい。

● 塗装目的: 塗替塗装の場合 ● 塗装箇所: 一般鉄部

工程	塗料名 (塗料系統)	色相	混合比 (質量%)	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (g/m ²)回	乾燥膜厚 (μm)	ポットライフ (時間)	塗装間隔 (時間)
素地調整	・ゴミ、埃、砂などの汚染付着物及び劣化塗膜などは、電動工具を主体としスクレーパー、ワイヤーブラシ、 研磨布などの手工具を併用して除去し、清掃する。(3種ケレン) ・油類は溶剤拭きで除去する。 ・鉄面の露出部は、さび止め塗料でタッチアップ補修塗りし、3時間以上乾燥させる。								
下塗り	ネオプライマーCF	各色	—	はけ・ローラー塗り エアレス塗り	5~10※ 10~20※	120~145 145~170	25~30		5以上
上塗り (2回塗り)	ウレオール100 マイルド	指定色	主 剤 90 硬化剤 10	はけ・ローラー塗り エアレス塗り	5~15※ 10~20※	110~120 130~150	25~30	8	3以上 15日以内

★下塗りには、各種のさび止め塗料の適用が可能です。素地金属種類・要求性能に基づきお選びください。

★特にさびの発生が無い場合には、下塗りを省略することができます。

※希釈には、塗料用シンナーをご使用ください。希釈率は被塗物、温度、湿度により調整して下さい。

● 塗装目的: 塗替塗装の場合 ● 塗装箇所: 無機質系素材 (コンクリート・モルタル・PCパネル等)

工程	塗料名 (塗料系統)	色相	混合比 (質量%)	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (g/m ²)回	乾燥膜厚 (μm)	ポットライフ (時間)	塗装間隔 (時間)
素地調整	・旧塗膜のチョーキング・汚れ・塵埃・劣化塗膜等を高圧水洗で除去する。 ・水洗い面を充分乾燥させる。								
上塗り (2回塗り)	ウレオール100 マイルド	指定色	主 剤 90 硬化剤 10	はけ・ローラー塗り エアレス塗り	5~15※ 10~20※	110~130 130~150	25~30	8	3以上 15日以内

※ウレオール100マイルドの希釈には、塗料用シンナーをご使用ください。希釈率は被塗物、温度、湿度により調整して下さい。